

201/202

即戦力を証明する資格、LPIC。
 Linuxの応用的なシステム構築、
 ネットワーク構築なら、レベル2。

Webサーバ、メールサーバ、ファイルサーバなど、
 日常的にPCを利用するための各種サーバにLinuxが
 使われることが多くなりました。LPICレベル2は
 上級Linux技術者を認定する試験です。
 知識だけではなく、技術力が問われます。
 「LPIC Level 2」の認定取得者は、Linuxシステムの
 設計、構築、運用などの業務において、
 即戦力として活躍することができます。

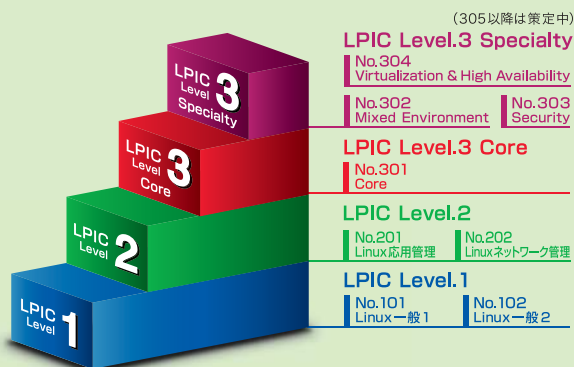


LPIC
Level

Linuxによるシステムやネットワークの構築、応用的なシステム管理や
 サーバ構築ができる即戦力を持つエンジニアとして認定されます。



1. Linuxシステムの企画、導入、維持、トラブルシューティングができる。
2. カーネルからネットワークに関する事まで、構築・管理・修正ができる。



レベルについて —— 3段階のレベルで体系的な知識と、実用的な技術を習得

- LPICにはレベル1、レベル2、レベル3の3つのレベルがあり、上位レベルの認定には下位レベルの認定が必須です。
- レベル1、レベル2の認定を取得するためには、レベル毎に2つの試験の合格が必須です。
- レベル3には「LPIC Level 3 Core」認定と「LPIC Level 3 Specialty」認定があり、「LPIC Level 3 Specialty」に認定されるためには、「LPIC Level 3 Core」の認定が必須です。

Level.2 出題範囲

201試験、202試験はLPIC-2(LPICレベル2)の必須科目です。Linuxディストリビューションに共通する応用管理、ネットワーク管理、システム構築の技術が問われます。

LPIC Level 2

試験No.201 Linux 応用管理

主題	内容
Linuxカーネル	<ul style="list-style-type: none"> カーネルの構成 カーネルのコンパイル カーネルへのパッチ運用 カスタムカーネルおよびカーネルモジュールのカスタマイズ、構築、インストール 実行時におけるカーネルおよびカーネルモジュールの管理/概念
システムの起動	<ul style="list-style-type: none"> システムの起動とブートプロセスのカスタマイズ システムを回復
ファイルシステムとデバイス	<ul style="list-style-type: none"> Linuxファイルシステムを操作 Linuxファイルシステムの保守 ファイルシステムを作成してオプションを構成 udevでのデバイス管理
高度なストレージ管理	<ul style="list-style-type: none"> RAIDを構成 記憶装置へのアクセス方法を調整 論理ボリュームマネージャー
ネットワーク構成	<ul style="list-style-type: none"> 基本的なネットワーク構成 高度なネットワーク構成とトラブルシューティング ネットワークの問題を解決する システム関連の問題をユーザーに通知する
システムの保守	<ul style="list-style-type: none"> ソースからプログラムをmakeしてインストール バックアップ操作
ドメインネームサーバー	<ul style="list-style-type: none"> DNSサーバーの基本的な設定 DNSゾーンの作成と保守 DNSサーバーを保護

試験No.202 Linux ネットワーク管理

主題	内容
Webサービス	<ul style="list-style-type: none"> Webサービスの実装 Webサーバの保守 プロキシサーバの実装
ファイルとサービスの共有	<ul style="list-style-type: none"> Sambaサーバの設定 NFSサーバの設定
ネットワーククライアントの管理	<ul style="list-style-type: none"> DHCPの設定 PAM認証 LDAPクライアントの利用方法
電子メールサービス	<ul style="list-style-type: none"> 電子メールサーバの使用 ローカルの電子メール配信を管理 リモートの電子メール配信を管理
システムのセキュリティ	<ul style="list-style-type: none"> ルーターを構成 FTPサーバの保護 セキュアシェル(SSH) TCPラッパー セキュリティ業務
トラブルシューティング	<ul style="list-style-type: none"> ブート段階の識別とブートローダーのトラブルシューティング 一般的な問題を解決する システムリソースの問題を解決する 環境設定の問題を解決する

出題範囲の詳細と最新情報は <http://www.lpi.or.jp/lpic2/range/> で必ずご確認ください。

受験申込について

■ LPI IDの確認

- ① LPICレベル1で既に取得しているLPI IDを使用して下さい。
(ログインすると、受験履歴や認定証送付先などの登録内容の確認が可能)
- ② 受験予約の際はLPI IDの入力が必須。
- ③ テストセンターのウェブサイトでオンライン試験の受験申込。受験日は随時。

■ 受験の申込については、テストセンターにお問い合わせください。

ピアソンVUE	http://www.vue.com/japan/ TEL:0120-355-173 (受付時間: 祝祭日を除く月曜日~金曜日 9:00~18:00)
プロメトリック	http://www.prometric-jp.com/ TEL:0120-387-737 (受付時間: 祝祭日を除く月曜日~金曜日 9:00~18:00)

■ 団体受験

団体受験をご希望の際は、LPI-Japan事務局まで直接お問い合わせください。

■ 受験料

15,750円(消費税込み) / 1試験

※LPIC-2(レベル2)を取得するためには、LPIC-1の取得および、201と202の試験2つに合格しなければなりません。

LPIC認定取得者の特典

1. 認定証授与
2. 認定カード授与
3. LPIC認定取得者用ロゴ
(名刺等に使用することができます)
4. LPIコミュニティへの参加



LPI-Japan発行メールマガジンにご登録ください!

- 「LPI通信」(レベル1例題解説、合格者の声、セミナーご案内など)
- 「LPICレベル2・レベル3を受けてみよう」
(レベル2、レベル3例題解説、合格者の声、セミナーご案内など)
- 「モバイル版メールマガジン」(LPIC例題解説、セミナーご案内など)

登録はこちら ▶ <http://www.lpi.or.jp/mail/>



詳しい内容の説明をご希望の方は、下記までお問い合わせ下さい。

特定非営利活動法人 OSS/Linux技術者認定機関
エルピーアイジャパン(LPI-Japan)事務局

Tel:03-3261-3660 Fax:03-3261-3661

<http://www.lpi.or.jp/> E-Mail: info@lpi.or.jp